

ネーミングライツパートナー候補者の選定結果について

1 対象施設

施設名：山門水源の森

所在地：長浜市西浅井町山門字茶屋 572-22

2 パートナー候補者

候補者：株式会社 山久（やまきゅう）

所在地：長浜市八幡中山町 1202-5

3 施設愛称

奥びわ湖・山門水源の森

4 契約期間

平成30年1月1日から平成31年3月31日まで(1年3か月)

5 ネーミングライツ料

年額 100万円 (今年度の期間は3か月のため、 $100万円 \times 3/12 = 25万円$)

6 審査方法等

滋賀県琵琶湖環境部森林政策課ネーミングライツパートナー選定委員会において審査を行い、ネーミングライツパートナー候補者として選定

7 今後の予定

- ・ 12月中の契約締結
- ・ 平成30年1月1日から愛称の使用開始

【山門水源の森の概要】

○山門水源の森について

- ・所在地：長浜市西浅井町山門
- ・地目：保安林（水源かん養保安林）
- ・構成：ヒノキ主体の人工林 26.16ha(41%)
 広葉樹主体の天然林 34.10ha(54%)
 湿原 3.21ha（県内最大規模）
 計 63.47ha
- ・昭和53年(1978年)、特定植物群落に選定（エゾリンドウ群落）
- ・平成7年(1995年)、林野庁選定「水源の森百選」に選ばれる
- ・平成8年3月、公有林化
- ・特定植物群落を有する山門湿原と一体となった「山門水源の森」の貴重な自然を後世に残すとともに、県民の財産として、環境学習やグリーンツーリズムのフィールドとして活用している。
- ・現在、年間来訪者約5,000人

○保全管理体制と施設整備

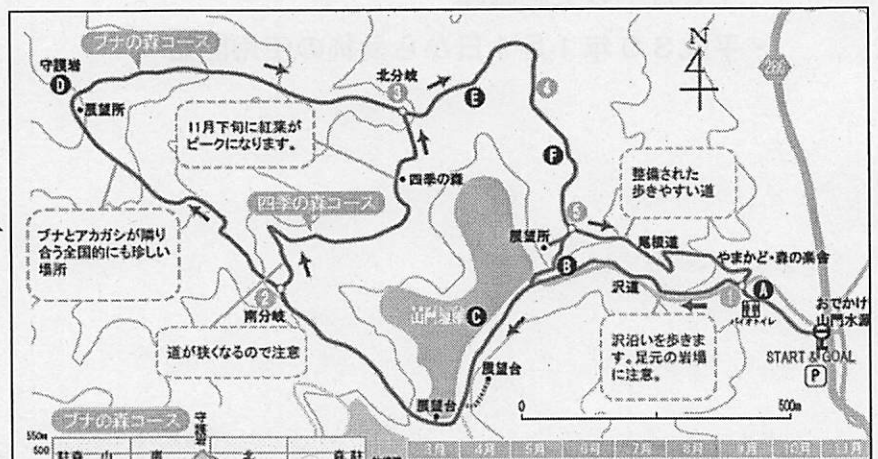
- ・平成13年(2001年)、「山門水源の森連絡協議会」発足
- ・平成14年(2002年)、バイオトイレ設置
- ・平成15年(2003年)、「やまかど・森の楽舎」竣工
- ・現在、山門水源の森連絡協議会に管理委託（歩道・森林整備区域の清掃、巡回点検等）

「山門水源の森連絡協議会」構成メンバー

- ・山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会（山門水源の森の生物の研究・保護活動を行う市民団体）
- ・上の荘生産森林組合（元森林所有者）
- ・地元団体（山門自治会、山門老人会）
- ・行政（長浜市、滋賀県）



【位置図】



【山門水源の森 散策道図】